

# 生徒指導だより

小平市立小平第四中学校  
生徒指導だより 10月号  
令和7年10月24日(金)

## 冬季の服装について

10月に入り、随分と気温も落ち着いてきたので、2・3年生においては24日(金)で体育着・ジャージ登校を終了し、27日(月)より標準服登校を再開します。標準服の移行期間は定めていませんので、夏型か冬型かは各自での判断になりますが、冬型標準服を着用する際は以下の基準に則るよう<sup>のつと</sup>にしてください。ただし、体育の授業日に関しては、更衣の関係上、これまで通り体育着・ジャージ登校になっています。体育着・ジャージの冬季の着こなしについては、以下の基準に則<sup>のつと</sup>って着用するよう<sup>のつと</sup>にしてください。

冬型標準服 (体育の授業がない日)	<p>(1)上は指定のブレザーに白のワイシャツまたはブラウス、下は指定のスラックスまたはスカートを着用する。また、ネクタイまたはリボンを着用する。 ※ネクタイ・リボンを忘れてしまった場合は、登校後、職員室に借りに来る。</p> <p>(2)女子は指定のベストを着用する。</p> <p>(3)セーターは黒・紺の V ネックセーターを着用してもよい。ただし、カーディガンは不可とする。※セーターの袖や裾がブレザーから出ないように着用する。</p> <p>(4)儀式(始業式・終業式・60周年式典・卒業式)時は、セーターを脱ぐ。</p> <p>(5)儀式・朝礼時はブレザーを着用する。その際、ボタンは全て留める。</p> <p>(6)校内ではブレザーを脱いで生活してもよい。</p> <p>(7)コート・マフラー・手袋は標準服にふさわしい、派手でないものを着用する。(着用時期や素材は特に定めない。)ただし、コートの丈は膝よりも下のものは避ける。</p> <p>(8)シャツやブラウスの下に着用する肌着(インナーシャツやヒートテック等)はアウターに影響しない無地のものとする。(ワンポイントまでは可)</p> <p>(9)ベルトの色は黒とする。</p>
体育の授業がある日	<p>(1)体育着のTシャツ・短パンを原則として、寒い場合はジャージを着用する。</p> <p>(2)上記の服装でも寒い場合は、ジャージ(長袖体育着)の中に防寒着を着用することを可とする。防寒着は、「標準服の際に着用するセーター」または「部活動で着用するトレーナー」とするが、ない場合は「市販の白・黒・紺・グレーのトレーナー」を着用してもよい。ただし、それ以外のパーカー等は不可とする。※セーターやトレーナーの袖や裾が体育着のジャージから出ないように着用する。</p> <p>(3)ジャージを脱いでトレーナーで過ごすことはしない。暑い場合はトレーナーを脱ぐ。</p> <p>(4)体育着のTシャツの下に防寒用に肌着を着用してもよい。色は上記(冬型標準服の(8))に準ずる。ただし、ハイネックは不可とする。</p> <p>(5)ジャージ(長ズボン)の下に肌着(アンダータイツ・スパッツ)を着用してもよい。色は黒・紺の単色とする。</p> <p>(2)(3)(5)については、体育の授業の際は授業者の指示に従うこと。 ※体育着の着替えはワンポイントまでのものは可とする。</p>

※部活着については、各部指定の防寒着であれば可とする。

なお、防寒具については、携帯カイロの使用は可となっていますが、用途以外の使い方はせず、自宅まで持ち帰るよう<sup>のつと</sup>にしてください。

## 完全下校時刻について

11月より完全下校時刻が午後6時に変わります。期間は1月いっぱいまでとなります。なお、大会期間中は活動30分まで延長が可能となっていますが、その場合は各部顧問より連絡をします。

また、これから日が暮れるのも早くなるので、下校時に事故や事件に巻き込まれることがないように、「複数でまとまって下校すること」「道路を広がって歩かないこと」「道の途中で止まって話をしないこと」を各自が心掛けてください。

## 広がる あいさつの輪



先月、四中と四小・十小・十五小とで「合同あいさつウィーク」として、四中の生徒が各小学校に出向き、児童と一緒にあいさつ運動をしました。生徒会の企画として有志を募りましたが、その数がなんと70名。ほとんどの人が自分からあいさつの輪を広げようと集まってくれました。当日は、かつての後輩たちとの再会を喜びながら、活気ある挨拶の音が溢れていました。

また、先日、CS運営協議会で保護者や地域の方々と話をする機会がありました。そこでは、保護者や地域の方からも「以前よりもあいさつをしてくれる生徒が増えた」という声を聴くことができ、あいさつの輪が徐々に広がっているのを感じました。これからも、様々な場面であいさつが飛び交う学校を目指して行ってほしいです。



## 第61期生徒会・専門委員会・中央委員会 始動！

9月に入り、これまで委員会を牽引してきた3年生から2年生へとバトンが引き継がれ、生徒会役員選挙・専門委員会にて新たに四中を担うメンバーが決まりました。先日、生徒総会にて委嘱状が進呈されました。司会・進行を務めた生徒会役員、壇上に立つ生徒、その場で起立する生徒の姿はとても“威風堂々”としており、これからの四中の未来に希望を感じた瞬間でした。委員会活動にとっても意欲的に取り組む四中生、ぜひ委員会から四中をさらに盛り上げて行ってほしいと思います。



左は生徒総会のリハーサルに取り組む生徒会役員と専門委員長の様子、下は生徒総会本番の様子

